

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28年 1月 20日 (18:15 ~ 20:00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー —

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	— 人	— 人	— 人	— 人	— 人

前回の改善計画	—
前回の改善計画に対する取組み結果	—

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	0 人	12 人	0 人	0 人	12 人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2 人	10 人	0 人	0 人	12 人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	5 人	7 人	0 人	0 人	12 人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3 人	6 人	2 人	1 人	12 人

できている点	<ul style="list-style-type: none">▶ 初期支援では、ミーティングと書面で、ご利用者やご家族のニーズ、ご利用者の状態などチームで共有するようにしています。▶ 初期支援では、ご利用者に新しい環境や職員へ慣れていただくために、積極的に声かけやコミュニケーションをとることを心がけ、良い関係を築けるよう努めています。▶ ご家族へは、直接もしくは電話で、ご本人の状態を伝えたり、ご家族の不安や困りごとを伺ったりするようにしています。
--------	--

できていない点	<ul style="list-style-type: none">▶ 初回のご相談からご利用までの期間が短かったり、職員のシフトの都合で情報を確認する機会がなかったりした場合に、情報の確認や共有が上手くできなかったことがあります。▶ 職員の資格や経験によって、情報の確認のポイントや課題の捉え方などに差が生じることがあります。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	<ul style="list-style-type: none">▶ ご利用の前には、口頭及び文書で情報を伝達するようにし、職員へは申し送り事項の確認の徹底と文書の保管場所の周知、確認の徹底を行います。▶ 研修やOJT(日常業務の中での教育)を通して、情報の確認のポイントや課題の捉え方などに差が生じないようにしていきます。▶ 新しいご利用者の情報については、ケアカンファレンスの中で共有するようにします。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28年 1月 20日 (18:15 ~ 20:00)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー —

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	— 人	— 人	— 人	— 人	— 人

前回の改善計画	—
前回の改善計画に対する取組み結果	—

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	0 人	7 人	2 人	3 人	12 人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0 人	10 人	0 人	2 人	12 人
③	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0 人	4 人	5 人	3 人	12 人
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0 人	5 人	5 人	2 人	12 人

できている点	<ul style="list-style-type: none">▶ ケアプランを通して目標や関わり(ケア)を理解するようにしています。▶ 意思疎通が難しいご利用者に関しては、ご家族からご本人のこれまでの暮らしや現在の状態、ご希望などを伺い、また、関わりの中でもご本人の状態やご希望を感じることができるよう努めています。▶ ミーティングの中で、ニーズや課題、関わり(ケア)に関しての情報の共有や検討を行っています。
--------	--

できていない点	<ul style="list-style-type: none">▶ 職員の資格や経験によって、目標や目標達成に向けての関わり(ケア)についての理解や関わり(ケア)に差が生じることがあります。▶ シフトや業務都合によって、ミーティングへの参加ができないことが多くなる職員が出てきます。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	<ul style="list-style-type: none">▶ 情報収集からアセスメント、計画作成までのプロセスを全職員が理解しておく必要があり、今後、研修やOJT(日常業務の中での教育)したり、そのプロセスに計画作成担当者以外も関わりながら計画を作成できるようにしていきます。▶ 職員へは可能な限りミーティングに参加するようにします。また、参加できなかった職員もミーティングの記録(会議録)で、話し合った内容が十分に伝わるように会議録の書き方や伝達方法を工夫していきます。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28年 1月 20日 (18:15 ~ 20:00)

3. 日常生活の支援

メンバー —

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	— 人	— 人	— 人	— 人	— 人

前回の改善計画	—
前回の改善計画に対する取組み結果	—

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし」が10個以上把握できていますか?	0 人	1 人	5 人	6 人	12 人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排泄等の基本的な介護ができていますか?	4 人	8 人	0 人	0 人	12 人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0 人	6 人	4 人	2 人	12 人
④	本人の気持ちや体調の変化に気付いたとき、その都度共有していますか?	3 人	6 人	3 人	0 人	12 人
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2 人	7 人	3 人	0 人	12 人

できている点	<ul style="list-style-type: none"> ▶ ミーティング・書面等でご本人の心身状態を把握し、職員の経験によってケアの質に差が生じないよう、教育・研修を実施しながら基本的な介護の提供が出来るようにしています。 ▶ ご本人の気持ちや体調の変化についての情報共有を申し送りや申し送りノートを活用して、共有するようにしています。即時的に支援が必要な場合は、申し送りにて当面の支援の方法を話し合うようにしています。
--------	---

できていない点	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 「以前の暮らし」の把握について、ご本人が認知症を患っていたり、あまり昔の話をしたがらない等の理由で把握が難しいことがあります。 ▶ ミーティングや申し送り等において、利用者の声にならない声を全員が発言できていないことがあります。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ▶ ご本人や家族との日々のかかわりをより密にし、良い関係を構築することで、より多くの情報を収集できるようにしていきます。また、その情報は、ミーティング等で共有していきます。 ▶ ミーティング・ケアカンファレンス等において、ご本人の様子や状態などの気付きを言語化していきます。その中で、各職員がご本人の声にならない声を言語化することを学習し、日々の申し送り等でも言語化できるように取り組みます。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28年 1月 20日 (18:15 ~ 20:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー —

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	— 人	— 人	— 人	— 人	— 人

前回の改善計画	—
前回の改善計画に対する取組み結果	—

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0 人	4 人	6 人	2 人	12 人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れな いように支援していますか?	1 人	6 人	3 人	2 人	12 人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がど のように過ごしているか把握していますか?	1 人	7 人	1 人	3 人	12 人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域資 源等を把握していますか?	0 人	0 人	4 人	8 人	12 人

できている点	<ul style="list-style-type: none">▶ 情報収集やアセスメントにおいて、ご本人の生活スタイルの理解に努めるようにしています。▶ 直接または電話でご家族への連絡・報告を行ったり、ご本人の支援に関して、ご家族の協力を得たりすることで、関係切れないようにしています。▶ 事業所が直接接していない時間のご本人の状態を把握するために、ご本人やご家族との日常的な会話の中で把握するようにしています。
--------	---

できていない点	<ul style="list-style-type: none">▶ ご本人が地域との関係性の継続を望まない場合もあり、どのように支援したらよいか迷うことがあります。▶ ご本人と民生委員との関係づくりや地域資源を十分に活用することが少ないと感じます。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	<ul style="list-style-type: none">▶ ご本人が認知症や障害がある状態になっても、希望に応じて地域との関係性が継続していけるよう地域の民生委員との関係づくりの支援や外出の支援を行っていきます。▶ 利用者の今の暮らしに必要な民生委員や地域資源等の把握をし、希望に応じて支援・活用していきます。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28年 1月 20日 (18:15 ~ 20:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー —

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	— 人	— 人	— 人	— 人	— 人

前回の改善計画	—
前回の改善計画に対する取組み結果	—

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たちの事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1 人	2 人	2 人	7 人	12 人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	1 人	9 人	0 人	2 人	12 人
③	日々の関わりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することが出来ていますか?	5 人	5 人	2 人	0 人	12 人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援が出来ますか?	2 人	9 人	1 人	0 人	12 人

できている点	<ul style="list-style-type: none">▶ ご本人やご家族のニーズに応じて適切に「通い」「訪問」「宿泊」のサービス提供を行っています。▶ 申し送りやミーティング等でご本人の状態・ニーズを共有し、柔軟にサービス提供を行っています。
--------	---

できていない点	<ul style="list-style-type: none">▶ 現時点では、併設しているサービス付き高齢者向け住宅の入居者の登録が主であり、「宿泊」を必要とする利用者がいないため、「宿泊」のサービスを提供する機会がありません。▶ 利用者が地域資源の活用を希望されない場合、意向に沿って事業所が中心になり生活支援をしていることがあります。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	<ul style="list-style-type: none">▶ 併設しているサービス付き高齢者向け住宅の入居者以外の方の登録も受付ており、登録があった場合には、必要に応じて「宿泊」サービスの提供も行っていきます。▶ 地域資源を把握し、利用者の意向に沿って、地域資源の活用が出来るような支援を行っていきます。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28年 1月 20日 (18:15 ~ 20:00)

6. 連携・協働

メンバー —

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	— 人	— 人	— 人	— 人	— 人

前回の改善計画	—
前回の改善計画に対する取組み結果	—

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか？	2 人	3 人	1 人	6 人	12 人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0 人	0 人	2 人	10 人	12 人
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか？	0 人	1 人	1 人	10 人	12 人
④	登録者以外の高齢者や子供等の地域住民が事業所を訪れていますか？	0 人	2 人	3 人	7 人	12 人

できている点	<ul style="list-style-type: none">▶ 定期的又は利用者の状態の変化に応じて、サービス機関を交えたサービス担当者会議を開催しています。▶ 医療機関とは利用者の健康管理や病状の変化に応じて、報告や受診・往診の支援を行っています。▶ 自治体や地域包括支援センターとの会議の参加については、法人として行っています。▶ 地域交流会や地域のボランティア団体の見学受入れなど、地域の方が事業所を訪れる機会を設けています。
--------	---

できていない点	<ul style="list-style-type: none">▶ サービス機関との会議が行っていますが、その内容についての情報の共有ができていない部分があります。▶ 地域の活動やイベントの把握が不十分だったため、参加できなかったことがあります。▶ 敷地内に地域密着型特別養護老人ホームやデイサービス等もあり、法人全体での取組みとして地域の方が訪れる機会が多いですが、事業所として訪れる機会を作ることが少ないと感じています。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	<ul style="list-style-type: none">▶ サービス機関を交えた会議を行った場合は、その内容を記録等によって職員へ伝えていきます。▶ 地域の活動やイベントの情報を市や各種団体から得るようにし、利用者への情報提供や参加の支援を行います。▶ 地域の活動やイベントに参加をしていくことで、ご本人や職員と地域の方が、なじみの関係性を築き、地域の方々を訪れやすい事業所にしていきます。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28年 1月 20日 (18:15 ~ 20:00)

7. 運営

メンバー —

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	— 人	— 人	— 人	— 人	— 人

前回の改善計画	—
前回の改善計画に対する取組み結果	—

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	1 人	1 人	5 人	5 人	12 人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1 人	5 人	2 人	4 人	12 人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0 人	2 人	1 人	9 人	12 人
④	地域に必要とされる拠点である為に、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	0 人	1 人	3 人	8 人	12 人

できている点	<ul style="list-style-type: none">▶ 月に1回以上、事業所内ミーティングを開催し、職員として意見を言う機会を設けています。▶ ご本人やご家族のご要望やご意見を運営に反映できるよう、報告・連絡・相談の徹底とミーティングや日々の申し送りで伝達や対応の検討を行っています。▶ 地域の拠点であるために法人全体で地域との取り組みを行っています。
--------	--

できていない点	<ul style="list-style-type: none">▶ 事業の形態や制度に関する知識や資格、専門職としての経験年数などの差があり、ミーティングでの発言が少ない職員もいました。▶ ご利用者・ご家族からの意見を反映した運営の内容については、その経緯等について詳細に伝達できていない部分もありご利用者・ご家族からの意見を反映した運営内容であることが十分に伝わっていないことがありました。▶ 現時点で地域からの意見や苦情はなく、なかったためできていません。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	<ul style="list-style-type: none">▶ ミーティングの機会を利用し、事業の形態や制度、専門職としての知識の習得を行っていきます。また、その中で、事業所のあり方についても学んでいきます。▶ ご利用者からの意見に対して統一した対応ができるよう、ミーティングや書面によって伝達していきます。▶ 地域の方々からの意見も運営に反映するため、ご意見箱を設置します。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28年 1月 20日 (18:15 ~ 20:00)

8. 質を向上するための取り組み

メンバー —

◆ 前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	— 人	— 人	— 人	— 人	— 人

前回の改善計画	—
前回の改善計画に対する取り組み結果	—

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか?	3 人	4 人	4 人	1 人	12 人
②	資格の取得やスキルアップの為に研修に参加できていますか?	3 人	2 人	3 人	4 人	12 人
③	地域連絡会に参加していますか?	0 人	1 人	0 人	11 人	12 人
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか?	3 人	3 人	0 人	6 人	12 人

できている点	<ul style="list-style-type: none">▶ 毎月法人内研修を実施し、参加しています。▶ 希望や必要に応じて職員個人も法人外の研修にも参加をし、資格取得やスキルアップに努めています。▶ リスクマネジメントについては、法人内で委員会を設置し、事故の分析や情報の共有、事故を未然に防ぐための意見交換などを実施しています。
--------	---

できていない点	<ul style="list-style-type: none">▶ 地域連絡会がないため参加できていません。▶ 勤務の都合上、法人内研修へ参加できなかった職員へDVDでフォローアップができるようにしていますが、それを実施できていない職員もあります。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	<ul style="list-style-type: none">▶ 法人内研修に参加できなかった職員へフォローアップが実施できていない職員へは、声かけを行ったり、ミーティングの場を活用して、フォローアップができるように取り組んでいきます。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28年 1月 20日 (18:15 ~ 20:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー —

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	— 人	— 人	— 人	— 人	— 人

前回の改善計画	—
前回の改善計画に対する取組み結果	—

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	11 人	1 人	0 人	0 人	12 人
②	虐待は行われていない	10 人	2 人	0 人	0 人	12 人
③	プライバシーが守られている	5 人	7 人	0 人	0 人	12 人
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0 人	2 人	0 人	10 人	12 人
⑤	適正な個人情報の管理ができている	4 人	8 人	0 人	0 人	12 人

できている点	<ul style="list-style-type: none">▶ 法人内に 身体拘束廃止委員会を設置し、在宅の利用者に関しても情報交換を行い身体拘束ゼロに取り組んでいます。▶ 法人内研修において虐待についての研修を実施し、職員の知識の修得努めています。また、早期発見チェックリストや職員セルフチェックリストを活用し、虐待の防止及び早期発見に努めています。▶ 日々のケアの中で、プライバシーの配慮に気を配り、高齢者の尊厳を守るよう取り組んでいます。▶ 個人情報の入った書類など、適切な保管を行っています。
--------	---

できていない点	<ul style="list-style-type: none">▶ 成年後見制度に対する職員の理解に差があり、制度を活用している利用者の情報が共有できていなかったことがあります。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	<ul style="list-style-type: none">▶ 成年後見制度に対する法人内研修を継続し、事業所の職員へ参加を促します。▶ 事業所内へ成年後見制度に関する資料が設置されており、職員へその資料の設置の周知及び資料での学習を行っていきます。
---------------	--